

報 告 書

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）*第26条の規定に基づき、平成27年度における沖縄県教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価の結果を報告する。

平成28年 6 月

沖縄県教育委員会

注*

■地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

■沖縄県教育委員会で扱う事務は、おおむね次のとおりである。

- 1 公立学校、その他の教育機関の設置・管理及び廃止に関すること。
- 2 教育財産の管理に関すること。
- 3 教育委員会及び、学校、その他の教育機関の職員の任命等、人事に関すること。
- 4 学齢児童・生徒の就学や幼児・児童・生徒の入学・転学・退学に関すること。
- 5 学校の組織編制、教育課程、学習指導、生徒指導及び職業指導に関すること。
- 6 教科書、その他教材に関すること。
- 7 校舎、教具等教育施設・設備の整備に関すること。
- 8 学校給食に関すること。
- 9 社会教育に関すること。
- 10 文化財の保護に関すること。
- 11 その他教育事務に関すること。

ま え が き

沖縄県教育委員会では、個性の尊重を基本とし、国及び郷土の自然と文化に誇りをもち、創造性・国際性に富む人材の育成と生涯学習の振興に努めている。

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され、教育委員会が、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を県議会に提出するとともに、公表することとなった。

県教育委員会は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、県民に対して教育行政についての説明責任を果たすため、県教育委員会の活動状況及び教育施策の実施状況についての点検・評価を実施した。

また、点検・評価に当たっては、点検・評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する者の知見も活用するものとなっている。

本報告書が、学校現場はもとより家庭・地域社会において、有効に活用されるとともに、心身ともに健全な県民を育成する一助になることを期待する。

沖縄県教育委員会委員名簿（平成28年 1月28日現在）

職 名	氏 名
委員長	照 屋 尚 子
委員長職務代理者	喜友名 朝 春
委 員	泉 川 良 範
委 員	新 崎 速
委 員	玉 城 きみ子
委 員（教育長）	諸見里 明

学識経験者名簿（五十音順）（平成28年 4月 1日現在）

役 職 名	氏名（敬称略）
琉球大学教育学部教授	島 袋 恒 男
沖縄県社会教育委員	比 嘉 悦 子
沖縄県高等学校長協会元会長	前 新 健
沖縄県小・中学校長会前会長	本 仲 範 男

目 次

I	教育施策の体系（沖縄県教育委員会）	1
II	教育施策項目毎のページ及び担当課等	2
III	平成28年度沖縄県教育委員会の点検・評価について	3
	1 点検・評価の趣旨・目的	
	2 点検・評価の視点	
IV	教育施策の具体的実施状況	
	1 潤いと生きがいのある生涯学習社会の実現	5
	2 自ら学ぶ意欲を育む学校教育の充実	13
	3 多様化、高度化する社会の変化に対応した教育の推進	77
	4 地域を大切に、誇りに思う健全な青少年の育成	99
	5 家庭・地域の教育機能の充実	109
	6 豊かな感性を育む文化の継承と発展	119
	7 新しい時代を展望した教育行政の充実	135
V	学識経験者の意見（五十音順）	145
	1 島袋 恒男（琉球大学教育学部教授）	
	2 比嘉 悦子（沖縄県社会教育委員）	
	3 前新 健（沖縄県高等学校長協会元会長）	
	4 本仲 範男（沖縄県小・中学校長会前会長）	
VI	参考資料	155
	1 沖縄県教育委員会の概要と活動状況	
	2 平成24年度以降の主な新規事業一覧	
	3 主な他部局等連携事業・取組一覧	
	4 先進模範事例一覧	

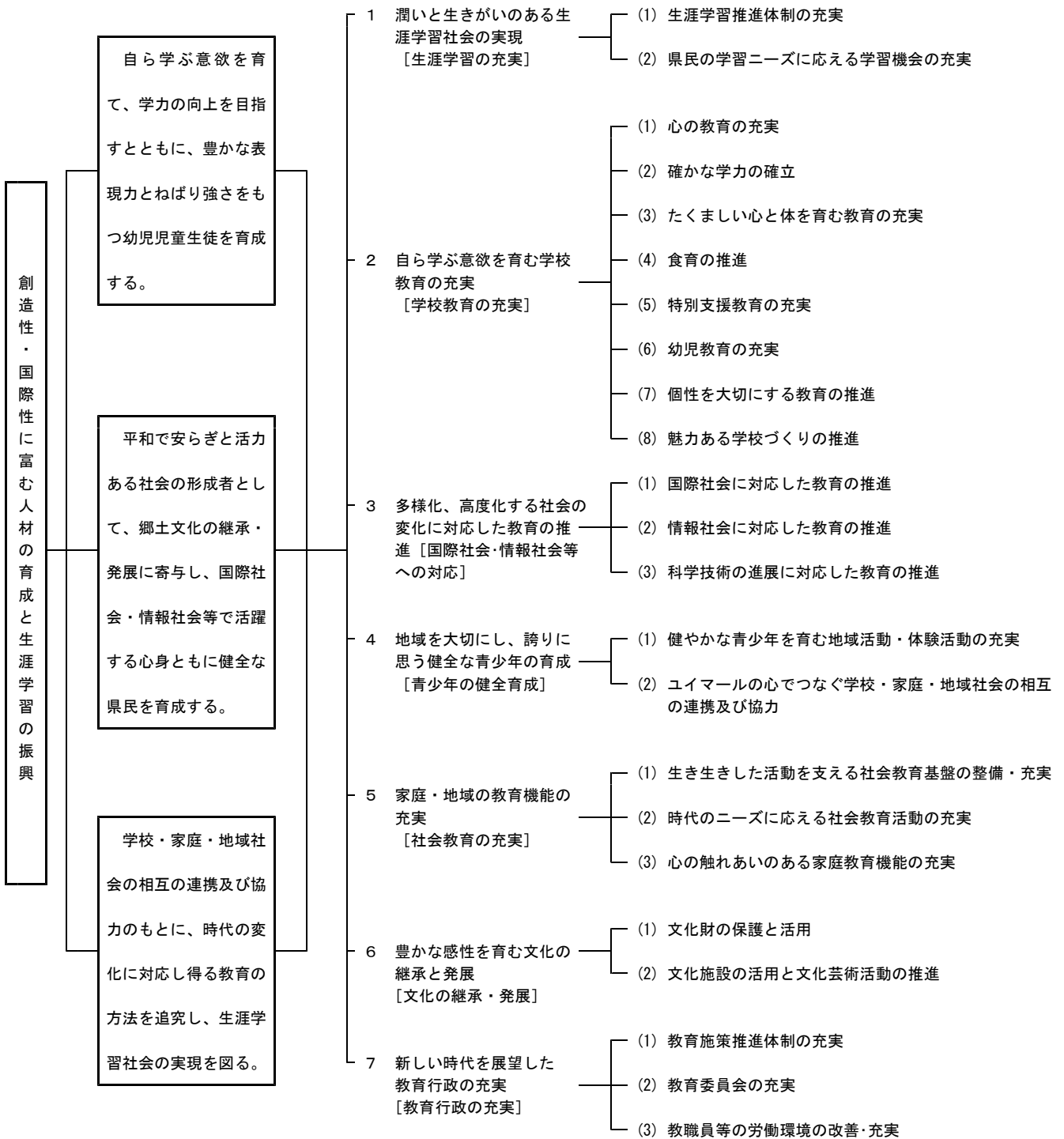
I 教育施策の体系（沖縄県教育委員会）

※平成24年策定

教育の目標

主要施策

施策項目



注：沖縄県教育振興基本計画の中で、県教育委員会が所管する7つの主要施策のみを掲載。

注：「創造性・国際性に富む人材の育成と生涯学習の振興」は、沖縄県が、個性豊かで活力ある県づくりのために推進する教育目標の柱である。

II 教育施策項目毎のページ及び担当課等

No	主要施策	No	施策項目	頁	担当課（●印は取りまとめ課）
1	潤いと生きがいのある生涯学習 社会の実現 [生涯学習の充実]	(1)	生涯学習推進体制の充実	8	生涯学習振興課
		(2)	県民の学習ニーズに応える学習機会の充実	10	生涯学習振興課
2	自ら学ぶ意欲を育む学校教育の 充実 [学校教育の充実]	(1)	心の教育の充実	20	●義務教育課、県立学校教育課
		(2)	確かな学力の確立	26	●義務教育課、県立学校教育課
		(3)	たくましい心と体を育む教育の充実	38	保健体育課
		(4)	食育の推進	46	保健体育課
		(5)	特別支援教育の充実	50	県立学校教育課
		(6)	幼児教育の充実	58	義務教育課
		(7)	個性を大切にす教育の推進	60	●義務教育課、県立学校教育課
		(8)	魅力ある学校づくりの推進	68	●県立学校教育課、施設課、総務課
3	多様化、高度化する社会の変化 に対応した教育の推進 [国際社会・情報社会等への 対応]	(1)	国際社会に対応した教育の推進	80	●県立学校教育課、義務教育課
		(2)	情報社会に対応した教育の推進	90	●教育支援課、県立学校教育課 義務教育課
		(3)	科学技術の進展に対応した教育の推進	96	●県立学校教育課、義務教育課
4	地域を大切にし、誇りに思う 健全な青少年の育成 [青少年の健全育成]	(1)	健やかな青少年を育む地域活動・体験活動 の充実	104	生涯学習振興課
		(2)	ユイマールの心でつなぐ学校・家庭・地域 社会の相互の連携及び協力	106	生涯学習振興課
5	家庭・地域の教育機能の充実 [社会教育の充実]	(1)	生き生きした活動を支える社会教育基盤の 整備・充実	110	生涯学習振興課
		(2)	時代のニーズに応える社会教育活動の充実	114	生涯学習振興課
		(3)	心の触れあいのある家庭教育機能の充実	116	生涯学習振興課
6	豊かな感性を育む文化の継承と 発展 [文化の継承・発展]	(1)	文化財の保護と活用	124	文化財課
		(2)	文化施設の活用と文化芸術活動の推進	130	文化財課
7	新しい時代を展望した教育行政 の充実 [教育行政の充実]	(1)	教育施策推進体制の充実	136	●総務課、教育支援課、県立学校教 育課、義務教育課、保健体育課、生 涯学習振興課、文化財課
		(2)	教育委員会の充実	140	総務課
		(3)	教職員等の労働環境の改善・充実	142	学校人事課

Ⅲ 平成28年度沖縄県教育委員会の点検・評価について

1 点検・評価の趣旨・目的

沖縄県教育委員会は、効果的な教育行政の推進と、教育行政の推進状況に関する県民への説明責任を果たすことを目的として、点検及び評価を実施し、これを報告書にまとめた。

点検・評価にあたっては、点検・評価の客観性や中立性を確保するため、教育委員と学識経験者の意見交換会を実施する等、学識経験者の知見を活用し、その意見を併せて掲載している。

点検・評価の結果は、沖縄県議会に報告するとともに、県教育委員会のホームページで公表し、県民からの意見や要望等を受け入れ、今後の教育施策の企画立案や効果的な教育行政に反映され、活かされていくように努める。

2 点検・評価の視点

点検・評価の実施が9年目となる今年度は、特に各主要施策の主要事業について平成20年度からのPDCAのサイクル、つまりどのような「Plan（プラン）：計画」を立て、どのような「Do（ドゥ）：成果」を挙げ、どのような「Check（チェック）課題」を残し、今後どのような「Action（アクション）：対応」をしていくのかを意識し、次年度に繋がるよう点検・評価作業を進めた。

沖縄県の教育施策のうち、教育委員会が所管する7つの主要施策の概要及び、その施策を達成するための全135事業について、次のような視点で点検・評価を行った。

- (1) 教育施策の体系表に基づく各主要施策について、その基本方向を示し、成果指標、活動指標を示す。
- (2) 各主要施策の下で展開されている全ての事業について、PDCAサイクルの循環が視覚的に分かるように図表化する。
- (3) 成果や課題等については、数値を活用し、推移がわかりやすいようにする。
- (4) 報告書作成にあたっては、学識経験者の意見を活用する。